

VU管カッタ 65

商品コード VUC-65

■仕様目的

排水管などに使用される薄肉の塩化ビニル管（VU管）の切断及び面取を行う際に使用します。

■仕様

①切断対象管

硬質塩化ビニル管（JIS K 6 7 4 1）に規定される中のVU管（薄肉管）

②対象サイズ

管の呼び	外 径	厚 さ
VU-40	φ48 ± 0.2	1.8 $\begin{smallmatrix} +0.1 \\ 0 \end{smallmatrix}$
VU-50	φ60 ± 0.2	1.8 $\begin{smallmatrix} +0.1 \\ 0 \end{smallmatrix}$
VU-65	φ76 ± 0.2	2.2 $\begin{smallmatrix} +0.1 \\ 0 \end{smallmatrix}$

注1）厚肉の塩化ビニル管（VP管）は切断出来ません。

注2）丸型の塩化ビニル製雨樋は、上記の寸法と同一であれば切断できますが、それ以外のものは切断できません。

■安全上のご注意

⚠ 警 告

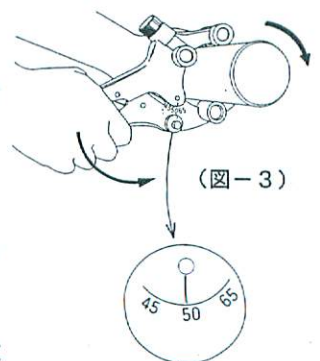
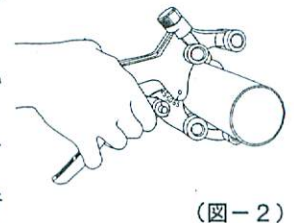
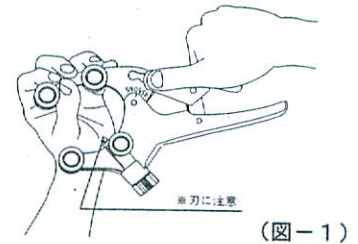
- ①刃は大変鋭利になっています。けがををする恐れがありますので、直接手指で触れないで下さい。取扱いには充分注意して下さい。
- ②刃の交換時には必ず保護手袋を着用して下さい。

⚠ 注 意

- ①この取扱説明書に記載された、使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。
- ②この製品の刃は機能上大変薄く製作してあります。切断に際して無理に刃をこじると破損することがありますので注意して下さい。
- ③切断する管に、土・砂などの異物が付着していると刃の破損の原因になりますので、切断の前に必ずウエスなどで拭き取って下さい。
- ④カッタの各部は常に点検を行い、損傷のある状態での使用はしないで下さい。

■操作方法

- ①切断部分のドロや付着物を清掃して下さい。
- ②サイズ切り換えピンを指で押さえ切断する管のサイズに合わせて下さい。（図-1）
- ③ローラーに管を沿わせハンドルを閉じセットをして下さい。（図-2）
 - 刃をこじない様注意して下さい。刃が破損します。
- ④本体に表示してある回転方向に従い切断を行って下さい。
 - 逆回転でも切断できますが、面取りはできません。
 - 本体と管を同時に回すと、より速く切断できます。（図-3）
 - 切断中にハンドルの内側に力が掛かると不意に開放される場合があります。ハンドル内に手が入らない様注意して下さい。
- ⑤管を切り落としてからそのまま数回転すると管端部に面取りができます。
 - 面取りの刃は切断刃の根元に設置されていますので、切断後は管が切断刃から離れないように回転して面取りを行って下さい。
 - 面取りは手で持っている（固定している）方の管の管端部のみ施されます。切り放し側の管端面への面取りは再度セットし直して作業して下さい。
 - 切断後に管が外れた場合は、再度管端面を刃の面取り部に合わせセットして面取りを行って下さい。
- ⑥切断及び面取り後はハンドルを開放し、管を外して下さい。



■替刃

刃は消耗品です。切れ味が悪く感じたり、欠けたりした場合はVUCE65とご指定の上、刃をお買い求め下さい。

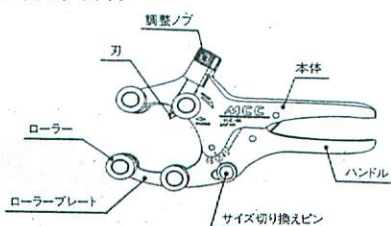
■刃の交換方法

- ①調整ノブを外し、バネとシャフトを取り外して下さい。
- ②新しいシャフトとバネを入れ調整ノブを締めて下さい。
 - バネに塗布してあるグリスは拭き取らず、シャフトとバネになじませる様取付けを行ってください。

■切れ味の調整方法

- 出荷時に最適状態にしてありますが、切れ具合により調整ノブを右回転すると速く（重く）、左回転すると軽く（遅く）切断する様調整して下さい。

■各部名称



MCC

松阪商事株式会社

東大阪市本庄西2丁目82

TEL(06)747-6921 FAX(06)747-6926



T4989065106536

VU管カッタ100 取扱説明書

■はじめに

①この取扱説明書はVUカッタ100の基本的な操作と安全な取扱い方法が記載してあります。

品名	品番
VU管カッタ100	VUC-100

②この取扱説明書では、もしお守りいただかないと大きな事故が発生する恐れのある注意事項は「警告」という見出しの下に記載されています。また、もしお守りいただかないと工具の破損とともに事故を誘発する恐れのある注意事項は「注意」という見出しの下に記載されています。

③ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行ってください。

この取扱説明書に示されている操作方法及び安全に関する注意事項は、VU管カッタ100を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。

この取扱説明書に書かれている以外の使用方法は絶対しないでください。

④この取扱説明書は、実際の作業をされる方がいつも手元においてご使用ください。

■使用目的

①排水管等に使用されている薄肉の塩化ビニル管（VU管）の切断及び面取りに使用します。

■仕様

①切断対象管

硬質塩化ビニル管（JIS K 6741）に規定される中のVU管（薄肉管）

②対象サイズ

管の呼び	外径 (mm)	厚さ (mm)
VU-75	$\phi 89 \pm 0.3$	$2.7^{+0.06}$
VU-100	$\phi 114 \pm 0.4$	$3.1^{+0.08}$

■安全上のご注意

⚠ 警告

①刃はたいへん鋭利になっています。けがをする恐れがありますので、直接手指で触れないでください。取扱には十分注意をしてください。使用しない時は必ず刃カバーを刃に取り付けてください。

②刃の交換は、替刃の取扱説明書をよく読んで、必ず保護手袋を着用してください。

③この取扱説明書に記載された使用目的及び仕様の範囲でご使用ください。

⚠ 注意

①切断する管に、土、砂等の異物が付着していると刃の破損原因になりますので、切断の前に必ずウエス等で拭き取ってください。

②この商品の刃は、機能上たいへん薄く製作されております。切断に際して無理に刃をこじると破損する恐れがありますので注意してください。

③叩く、落とす、投げる等、乱暴に取り扱わないでください。

④商品の各部分は常に点検を行い、損傷のある状態で使用しないでください。

■操作方法

- ①切断部分の土、砂等の付着物を清掃してください。
- ②パイプをパイプにセットしてください。
- ③刃カバーを刃からはずしてノブのとなりの突起に挿入してください。
(図-1)
- ④パイプのサイズ (VU-75・VU-100) に合わせてフックを付けてください。(図-2)
- ⑤赤色のレバーを操作してセットしてください。(図-3)
* 刃をこじない様に注意してください。刃が破損します。
- ⑥本体矢印方向 (回転方向に注意) に回して切断してください。(図-4)
* 逆回転で切断しますと、赤色レバーが開放されVU管カッタがパイプから外れます。
* VU管パイプ100 (JPVV-100) をご使用の場合、切断時はパイプを上から押さえてください。
- ⑦切断後そのまま数回転すると外面取りができます。(図-5)
* 面取りの刃は切断刃の根元に設置されていますので、切断後はパイプから切断刃が離れないように回転させ面取りを行ってください。
* 面取りはパイプに固定している方のパイプの管端部にのみ施されます。切り放し側の管端面には面取りができません。切り放し側の管端面に面取りを行う場合は、切り放し側のパイプをセットし直して作業してください。
* 切断後にカッタがパイプから外れた場合は、再度管端面に刃の面取り部を合わせセットして面取りを行ってください。
- ⑧切断及び面取り後は赤色レバーを開放し、パイプを外してください。
* 持運びの時は、フックを75サイズの位置へセットしてください。レバー等が動かなくなり、持ちやすくなります。

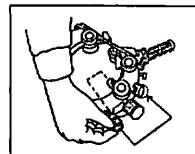


図-1

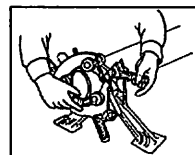


図-2

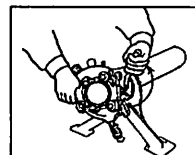


図-3

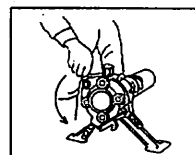


図-4

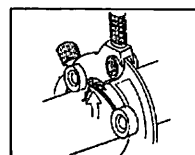


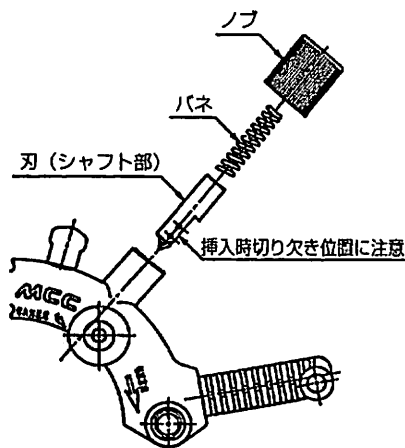
図-5

■替刃

- ①刃は消耗品です。切れ味が悪くなったり、欠けたりした場合はVUCE100とご指定の上、替刃をお買い求めください。

■刃の交換方法

- ①刃はシャフト部と一体で交換となります。
- ②ノブを左に回して緩め、バネと刃を取り出してください。
- ③新しい刃とバネを右図の様にノブを最後まで締め込んでください。
* バネに塗布してあるグリスは拭き取らず、シャフト部にグリスをなじませる状態で取り付けを行ってください。



■切れ味の調整方法

- ①ノブを左回転する (刃の食い込みが少なくなる) ことにより、ゆっくり (軽い) 切断できます。逆に右回転すると速く (重い) 切断できます。

VU管バイス100 取扱説明書

■はじめに

①この取扱説明書はVU管バイス100の基本的な操作と安全な取扱い方法が記載してあります。

品名	品番
VU管バイス100	JPVV-100

②この取扱説明書では、もしお守りいただかないと大きな事故が発生する恐れのある注意事項は「警告」という見出しの下に記載されています。また、もしお守りいただかないと工具の破損とともに事故を誘発する恐れのある注意事項は「注意」という見出しの下に記載されています。

③ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行ってください。

この取扱説明書に示されている操作方法及び安全に関する注意事項は、VU管バイス100を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。

この取扱説明書に書かれている以外の使用方法は絶対しないでください。

④この取扱説明書は、実際の作業をされる方がいつも手元においてご使用ください。

■使用目的

①主として塩化ビニル管、ポリエチレン管等の切断時に管を拘束し、作業の補助を目的とする簡易バイスです。

■仕様

①使用対象管

塩化ビニル管、ポリエチレン管等、樹脂製の管

②拘束能力

管の呼び	外径 (mm)
75~100	φ89~φ114

■安全上のご注意

⚠ 警告

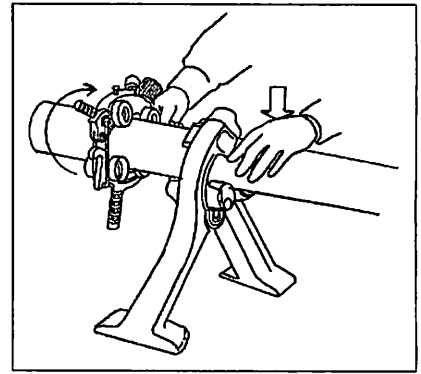
- ①この取扱説明書に記載された使用目的及び仕様の範囲でご使用ください。鋼管等使用対象管以外にご使用になりますと、本体の破損あるいは、十分な拘束力が得られないことから重大な事故に結び付く恐れがありますので、樹脂管以外には絶対に使用しないでください。
- ②バイスの各部は常に点検を行い、損傷のある状態では絶対に使用しないでください。
- ③バイスの接地面が不安定な場所（軟弱な地面、傾斜地、砂地等）での使用はしないでください。十分な拘束力が得られず（管を確実におさえられないため）、重大な事故に結び付く恐れがあります。

⚠ 注意

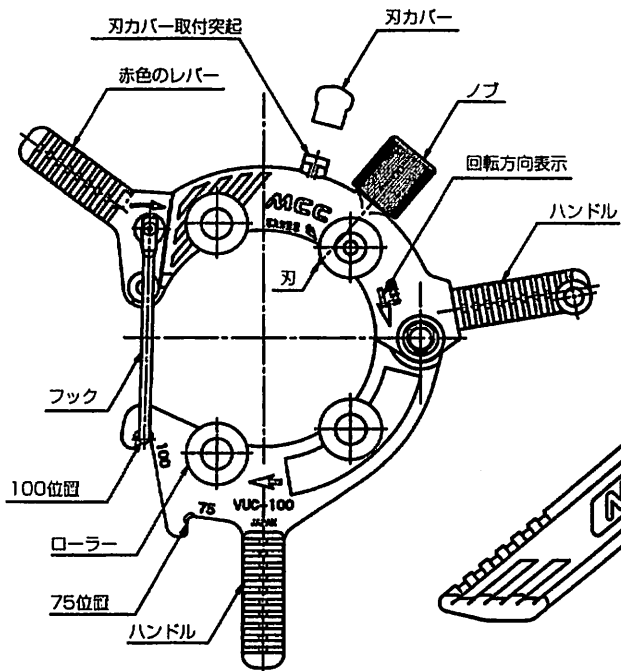
- ①バイスに体重を掛ける様な状態に乗ったり、バイスに取り付けた管にまたがったりしないでください。管が変形したり工具が破損し、けがをする恐れがあります。
- ②ご使用前には必ず本体のゴム部分及び管の土、泥、水分、油分等の付着物を清掃してください。異物の付着により拘束力が低下する場合があります。
- ③叩く、落とす、投げる等、乱暴に取り扱わないでください。

■操作方法

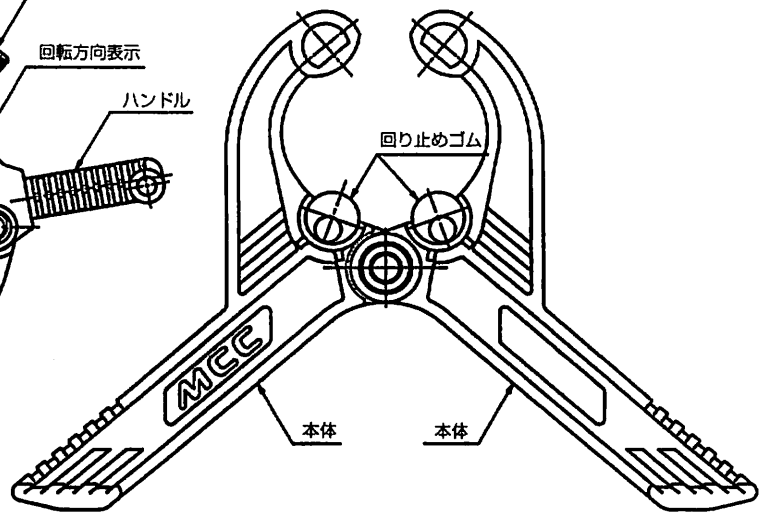
- ①本体のゴム部分及びパイプの土、泥、水分、油分等の付着物を清掃してください。
- ②平坦な固い地面（コンクリート、アスファルト面等）でバイスに、パイプをかませてください。
- ③バイスの上部を手で押さえると、パイプが拘束されます。（長尺パイプの場合、バイスを傾けた状態でも使用できます。）
- ④バイスの上部を広げると、パイプが取り外せます。



■各部の名称



VU管カッタ100



VU管バイス100

MCC

松阪商事株式会社

- 本社
〒778-0865 大阪府本庄西2丁目82 ☎(06)747-6921 FAX(06)747-6926
- 東京支店
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2丁目2-2 大和銀行ビル5階
☎(03)3661-6055 FAX(03)3661-6049
- 名古屋営業所
〒460-0024 名古屋市中区正木2丁目15-13
☎(052)332-4559 FAX(052)331-9395